

コード	204010118
記入日	H25.11.8

## 新規事業評価表【事前評価】

課コード	114
課名	水道課
課長名	築地 政次
担当者	古木 文雄

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	浅子水系漏水調査業務委託事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	1
施策コード	204	施策名称	暮らしを支える水道の整備	項コード	2
基本事業コード	20401	基本事業名称	安全で良質な水の安定供給の推進	目コード	6
事務事業コード	2040101	事務事業名称	簡易水道特別会計事業費	細目コード	特別会計
関連計画		法令・条例規則等			

### 計画 ( PLAN )

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 青方地区 (対象2)	(対象指標1) 1,200戸 (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・上五島地区浅子水系（青方地区）において漏水があり、職員が漏水調査を行い修理をしても、また別の箇所に漏水が発生するなど、有収率向上に繋がらないことから、専門の漏水調査業者に浅子水系（青方地区）の全箇所を調査を委託し漏水を抑え有収率を向上させる。 →上五島地区浅子水系において夜間の漏水調査を委託する。 →弁栓音聴調査、路面音聴調査、漏水確認調査、報告書作成	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 漏水調査 1.0式 延べ延長 15km 平成26年度
②	
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・上五島地区浅子水系の漏水調査を委託し漏水を抑え、有収率の向上を図り、給水原価を抑制することとする。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 有収率の向上 85.0% 目標有収率 平成26年度
②	

### 実施 ( DO )

	単位	全体計画	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
		H 26 ~ H -							
活動指標	① 式	1.0		1.0					
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	2,620		2,620					
直接事業費 A	千円	1,920		1,920					
人件費 B	千円	700		700					
内	従事職員数	人		0.1					
訳	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	2,620	2,620					

評価 ( CHECK )

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	上五島地区浅子水系の漏水を早急にとめることで、有収率の向上を図り、給水原価を抑制することができるため必要である。 (供給単価342円/トン (平成24年度) )
	・事業の対象・目的は適切ですか。	上五島地区浅子水系の漏水調査を委託し漏水を抑え、有収率の向上を図り、給水原価を抑制すること目的としており適切である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	水道事業管理者である町が行うべきものである。また、漏水を抑え、有収率の向上を図り、給水原価を抑制することができる。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	恒常的な漏水になることで有収率を上げることができず、供給単価を抑制することができない。
	・事業費を削減できますか。(費用対効果)	他の箇所も実施したいが、中でも漏水の多い水系として青方地区を実施するため最小限の事業費だと考える。
	・受益者負担は適正ですか。	受益者負担増を今後考える必要がある。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	本事業の実施により、漏水箇所を明確にして漏水を抑えることにより、有収率の向上及び給水原価の抑制に繋がり、安定的な水道の供給が図られる。今後、有効率の向上を目指し、維持管理経費の削減を図るなどして料金改定の抑制を行うなど、町民の理解を得よう努めること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				実施期間を見直して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。